

	4	中山間地の農業についてどのように考えているか。	稲作だけでなく、特産品などの独自産業を開発する必要があると考える。また第6次産業についても進めていく必要がある。
	5	中山間地は高齢化も進み、荒廃農地が増加している。なにか良い施策はないか。	現場の意見を聞いた上で、議会としても対策について国等へ要望していきたい。 農業を望んでIターンをする方もいる。そのような方達を受け入れれば、産業とすることは難しいかもしれないが、荒廃農地の拡大防止になると考えている。
	6	定住促進住宅が建設されるようだが、教員住宅等を利用して、もっと家賃が低い住宅を作るべきではないか。	家賃を低くすることは必要だと考える。 Iターン者を受け入れること色々なトラブルがあるかもしれないが、若いIターン者は地元とのつながりを求めている場合が多い。根気強く付き合ってもらいたい。
	7	要望や陳情はどのように取り扱われているのか。	市への要望は受け付けた後、担当課に送付される。議会への陳情は内容について委員会で審査が行われ、本会議において願意が妥当かどうか判断される。
	8	議員は議会基本条例の内容をしっかりと理解しているのか。	今後ますます議員の資質向上に努めていきたい。
	9	マレットゴルフ場等の整備が合併前と比べ不十分になっている。	入札の制度等で仕方のない部分がある。足りない部分については、地域の方達の協力で補っていただく必要もあると考える。
	10	松本糸魚川連絡道路整備の現在の進捗状況について	市町村によって考え方が違う部分もある。今後発表されるマスタープランのなかで市の考えが示される予定である。今後も引き続き県等へ要望していきたい。
その他 特記事項			

平成24年12月21日

政策調整委員会委員長 様

上記意見交換会責任者 大 厩 富 義 ㊞